

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TCM216	TCM_キャリアデザインⅣ	
科目名（コード）	TCM216	TCM_キャリアデザインⅣ	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2年生
対象コース	CM2	単位数	2単位30
授業担当者	川本 千陽	時間数	
成績評価教員	川本 千陽	講義期間	秋期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄			

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	自己の2年間のキャリアデザイン授業を総括・振り返りし、後輩へ主体的にプレゼン発表する。
全体の内容と概要	将来のキャリアプランを主体的に考え、卒業後の進路を決定するために行動する力を身につける。
授業時間外の学修	グループワーク、発表準備、授業課題
履修上の注意事項等	状況によって変更する場合があります。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	TBL 2年間の総括	卒業式でのありたい姿を明確にする。マンドラチャートを使い卒業式までの時間の使い方、目標を明確にする。
2	進路希望ごとに課題を明確にし、ピアサポートをおこなう。	進路希望ごとにグループワーク。進路決定した学生は未決定の学生へ支援・助言する。
3	進学のための準備①	進学希望者のための学校講演会。学校関係者より講演していただき学生は主体的に質問する。
4	就職のための準備①	就職希望者のための企業講演会。採用担当者より講演していただき学生は主体的に質問する。
5	進路希望ごとに課題を明確にし、ピアサポートをおこなう。	進路希望ごとにグループワーク。進路決定した学生は未決定の学生へ支援・助言する。
6	進路希望ごとに課題を明確にし、ピアサポートをおこなう。	進路希望ごとにグループワーク。進路決定した学生は未決定の学生へ支援・助言する。
7	進学のための準備②	進学希望者のための学校講演会。学校関係者より講演していただき学生は主体的に質問する。
8	就職のための準備②	就職希望者のための企業講演会。採用担当者より講演していただき学生は主体的に質問する。
9	下級生へ進路報告プレゼンテーションを準備する。	「進学」「就職」「起業」「海外留学」に分かれて下級生へのプレゼンテーションの準備を行う。パワーポイント資料にまとめる。
10	下級生へ進路報告プレゼンテーションを準備する。	「進学」「就職」「起業」「海外留学」に分かれて下級生へのプレゼンテーションの準備を行う。パワーポイント資料にまとめる。
11	発表	進路報告プレゼンテーションの発表をもって期末評価とする。
12	2年間総括	各自「現在」「過去」「未来」のキャリアについて1分間スピーチを行う。
13	2年間総括	各自「現在」「過去」「未来」のキャリアについて1分間スピーチを行う。
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	
参考文献・資料等	
備考	